

MySQL5.1 から MySQL5.7 移行用ガイド

MySQL5.7 ご利用状況の確認

MySQL5.1からMySQL5.7へ移行する際に、あらかじめMySQL5.7のお申し込みが必要となります。お申し込みされているかどうかはcontrolpanelのメニュー状態でご確認いただくことが可能です。

左メニュー内に以下の「MySQLデータベース」が表示されていればMySQL5.7がご利用可能な状態です。



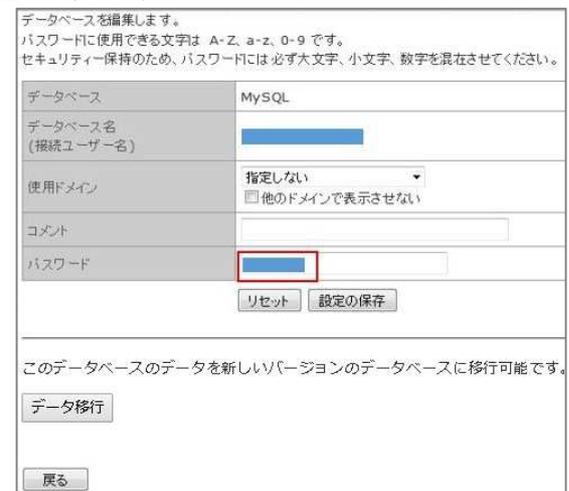
MySQLデータベース	MySQL5.7用メニュー
データベース設定	MySQL5.1用メニュー

上記メニューが表示されていない場合はMySQL5.7のご利用お申し込みが必要となります。

データベースのバックアップ

MySQL5.7への移行作業に関しましてはMySQL5.1が残ったままMySQL5.7と並行稼働できますので、基本的にはバックアップは不要ですが、念のため、取得されることをおすすめいたしますので以下をご参照ください。

controlpanelへ[契約者]または[ドメイン管理者]でログインし、[ユーティリティ]のデータベース設定に進み、対象データベース欄の右側の[編集]ボタンをクリックし、パスワードをコピーして[戻る]ボタンで一覧画面に戻ります



[編集]ボタンの上の[DBManager]をクリックし、コピーしたパスワードを入力してログインし[databaseのバックアップ]をクリックします。



データベース設定

データベースの設定情報を表示します。
データベースの設定情報の変更、DBManagerの起動ができます。
パスワードのご確認は、[編集]ボタンをクリックしてください。
なお、データベースは無料にてご利用可能ですが、お申し込みが必要のため、
[アカウントマネージャー](#)からオプションをお申込みください。
※ご契約プランにより、ご利用いただけるデータベース数が異なります。
新規データベースの設定方法については、下記のガイドをご参照ください。
■PlanManagerマニュアル:[データベース設定](#)

データベース設定

データ	データベースサーバー	ポート番号	データベース名 (接続ユーザー名)	DBManager
ベース	使用ドメイン	専用	コメント	編集
MySQL	mysql[] .net	[]	[]	DBManager 編集



DBMANAGER (MySQL)

DB名: exampleDB
ようこそ 管理者 10:4 さん

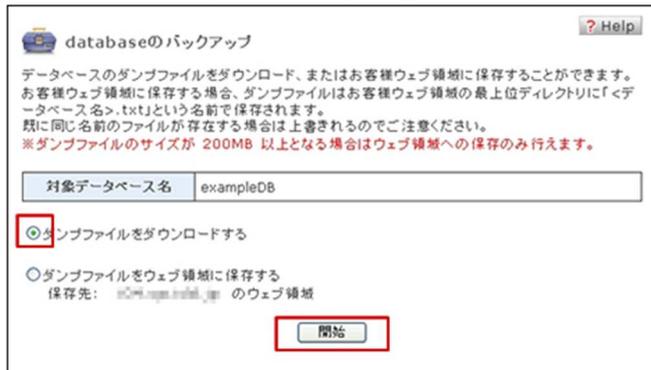
メニュー

- ユーザー設定
- バックアップ
- テーブル操作
- テーブル作成
- テーブル削除
- テーブル複製
- データ入力
- データ入力
- 検索(表示)、変更処理
- レコード一覧
- レコードの検索(検索)
- レコードの検索(上級)
- ユーティリティ
- import処理
- export処理
- データベースの最適化
- Databaseのバックアップ**
- データベースのリストアップ
- MySQLの復元
- 再ログイン

現在のデータベース内の状況

作成されているテーブル	データベースのディスク使用量
exampleTABLE	24 (kb)
計 1 table(s)	

[ダンプファイルをダウンロードする]を選択し、[開始]を押してバックアップファイル(ダンプファイル)をPCへダウンロードします。



databaseのバックアップ

データベースのダンプファイルをダウンロード、またはお客様ウェブ領域に保存することができます。
お客様ウェブ領域に保存する場合、ダンプファイルはお客様ウェブ領域の最上位ディレクトリに「<データベース名>.txt」という名前で保存されます。
既に同じ名前のファイルが存在する場合は上書きされるのでご注意ください。
※ダンプファイルのサイズが 200MB 以上となる場合はウェブ領域への保存のみ行えます。

対象データベース名 exampleDB

ダンプファイルをダウンロードする

ダンプファイルをウェブ領域に保存する
保存先: example.com/htdocs/ のウェブ領域

開始

※ダンプファイルのサイズが200MB以上となる場合は直接PCにダウンロードできません。
いったんweb領域へ保存し、その後FTPツール等を用いてPCにダウンロードしてください。

MySQL5.1 から MySQL5.7 への移行作業

データベース設定> 該当DBの「編集」ボタンをクリックします。 ※「MySQLデータベース」ではなく「データベース設定」です。



[データ移行]ボタンをクリックします。



移行先のインスタンスを選択します。



移行先のデータベース選択後[移行開始]ボタンをクリック後、OKをクリックします。



バックグラウンドで移行処理が開始されます。



データベースの移行状況は[データベース設定] から該当データベースの [編集]にて確認できます。



ステータスが完了になっていれば移行完了です。



データベース設定ファイルの編集

上記のデータベース移行作業が終わりましても、MySQL5.1に接続されたままの状態となっております。
以下の通りデータベース設定ファイルにMySQL5.7のデータベース情報に書き換えることでMySQL5.7での運用できるようになります。

記述内容を誤った場合、データベースとの整合性が取れなくなり、webサイトが閲覧できなくなります。
必ず記述内容をメモ帳などでも良いのでコピーした上で作業を行っていただけますようお願い申し上げます。

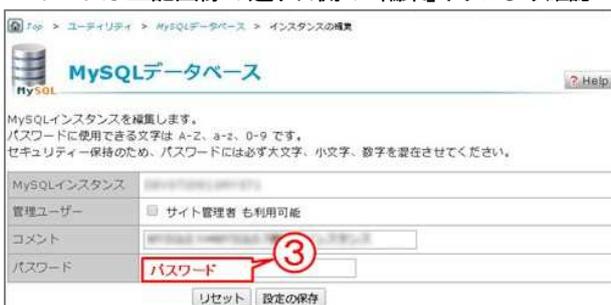
お客さまにて独自にご用意されたアプリケーションにてご利用のデータベース設定ファイルは弊社ではわかりかねますので、
お客さまにてファイルの修正箇所をご確認いただけますようお願い申し上げます。

パスワード情報のメモ

あらかじめ以下の画像を参考にデータベース情報をメモ帳などに控えてください。



パスワードは上記画像の通り右側の「編集」ボタンより確認いただけます。



ファイルマネージャーにてデータベース設定ファイルがあるフォルダまで移動します。



編集したいファイルの右側のアイコンをクリックします。



ファイルマネージャーでパスワード情報の書き換えをします。データベース情報を書き換え後に「保存して終了」ボタンをクリックします。



各アプリケーションのファイルの場所や記述内容は異なりますので、以下をご参照ください。

アプリケーション	設置フォルダ	ファイル名
WordPress	wp	wp-config.php
MovableType	mt	mt-config.cgi
EC-CUBE	eccube / data / config	config.php

※フォルダ名等はお客さまのインストール状況により異なる場合があります。

WordPressの設定ファイル編集箇所

```
// ** MySQL settings - You can get this info from your web host ** //  
/** The name of the database for WordPress */  
define('DB_NAME', '①データベース名');  
/** MySQL database username */  
define('DB_USER', '②接続ユーザー名');  
/** MySQL database password */  
define('DB_PASSWORD', '③パスワード');  
/** MySQL hostname */  
define('DB_HOST', '④データベースサーバー名:⑤ポート番号');  
/** Database Charset to use in creating database tables. */  
define('DB_CHARSET', 'utf8');  
/** The Database Collate type. Don't change this if in doubt. */  
define('DB_COLLATE', '');
```

MovableTypeの設定ファイル編集箇所

Database ①データベースサーバー名
DBUser ②接続ユーザー名
DBPassword ③パスワード
DBHost ④データベースサーバー名
DBPort ⑤ポート番号 ※ポート番号の行がない場合は追記してください。

EC-CUBEの設定ファイル編集箇所

```
define('DB_USER', '②接続ユーザー名');  
define('DB_PASSWORD', '③パスワード');  
define('DB_SERVER', '④データベースサーバー名');  
define('DB_NAME', '①データベース名');  
define('DB_PORT', '⑤ポート番号');
```

データベース接続エラー時の確認

万が一、以下のエラーが表示された場合はデータベース設定ファイルへの記述内容が正しくない可能性があります。



お手数ですが、データベース設定ファイルの書き換え内容が問題ないかをご確認ください。